

誓いの言葉

暖かい日差しと心地よい風につつまれ、春の訪れを感じるこのよき日に、私たち 1,214 名は山梨大学への入学を許可されました。本日は、このような盛大な式を挙げていただき誠にありがとうございます。入学生を代表して御礼申し上げます。歴史と伝統のあるこの山梨大学に入学できること、今改めて喜びと誇りを感じるとともに、これから始まる大学生活に大きな夢と希望を抱き、未来への第一歩を踏み出すことに、身の引き締まる思いです。私たちは様々な地域から縁あってこの山梨大学にやってきました。これから共に学び、切磋琢磨する仲間たち、専門的な指導をして下さる先生方、そしてここで過ごす 4 年ないしは 6 年という大学生活、その全てが人生の糧となるでしょう。

私たちの高校生活はコロナ禍の只中であって、今まで当たり前だったことが当たり前ではなくなり、様々な制約の中、試行錯誤の日々が続きました。リモート授業、オンライン学園祭など新たなことに取り組んできましたが、絶えず変化していく状況の中で、この先より一層物事に柔軟に対応していくことが求められます。新型コロナウイルスとの闘いも 3 年がたち、今、コロナと共生すべき時がきています。私たちは with コロナの時代において、今までに経験したことのない新たな社会を自ら築き上げていかなければなりません。その実現のため、学部に関係なくすべての学生が、既存の価値観にとらわれることなく広い視野を持ち、主体的に課題に取り組む必要があると考えます。

本日より山梨大学の学生となる私たち 1,214 名は「豊かな人間性と倫理性を備え、広い知識と深い専門性を有して、地域社会・国際社会に貢献できる人材」を目指すという理念のもと、中村学長を始め、先生方、先輩方のご指導を仰ぎ、日々の努力を怠ることなく精進し、新しい未来に向かって学問に励んでいくことをここに誓います。

令和 5 年 4 月 6 日

入学生代表 山梨大学 医学部 医学科 水野綾音